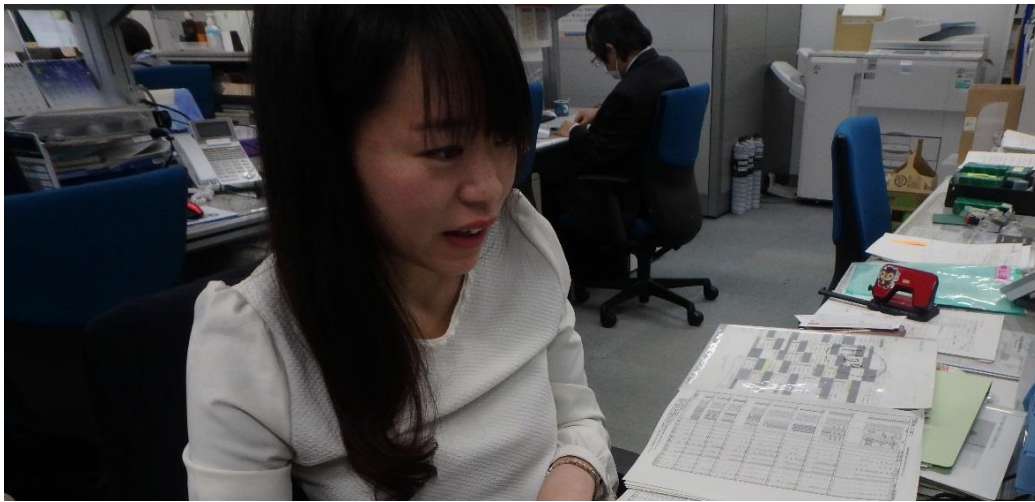


輸送の安全確保対策に万全を期すために



入社理由 交通事故を限りなくゼロに近づけたい

私の祖父は40年間バスの運転者として働いていました。幼い頃、祖父が運転するバスに乗って観光地へ出掛けることや、長年の無事故表彰で頂いた賞状を見ながら祖父の運転の話を聞くのが好きであり、誇らしかったものです。祖父の姿を見てきた影響で、幼い頃から自動車事故防止に関心がありました。

幸い私を含め家族・友人の中に交通事故に遭った人はいませんが、それは運が良かっただけです。多様化する交通事情や超高齢社会といった問題を含んでいる現代では、交通事故ゼロを目指すのは難しいです。特に自動車の事故発生状況を見ると、事故件数・負傷者数は年々減少しておりますが、重大事故件数は近年横ばいのため、1件当たりの事故が重大化しているのが現状です。しかし、こうした状況でも交通事故を限りなくゼロに近づけ、起こってしまった被害は最小限に留めたいと思いNASVAを志望しました。

業務の役割 運行管理者等を対象とした指導講習を実施

現在、東京主管支所において運行管理者に対する指導講習業務を担当しています。事業者を選任された「運行管理者」は、バス、ハイヤー・タクシー及びトラックなど自動車運送事業において、法令で定められた安全確保に関する業務を行います。つまり「輸送の安全の責任者」です。自動車運送事業は、自動車の使用頻度が高いため事故が多く、特にバスなどは、ひとたび事故が起こると被害は甚大なものとなることから、事故防止は最重要課題であり、輸送の安全の確保は運行管理者の使命でもあります。

NASVAでは、国土交通大臣の認定を受け、運行管理者等を対象に基礎講習・一般講習・特別講習を実施しています。運行管理を行うために必要な法令及び業務に関する知識の習得を目的とする講習や、重大事故又は法令違反により行政処分を受けた営業所の運行管理者への講習を実施していくことで、安全への取り組みをサポートし、事故削減を積極的に進めています。

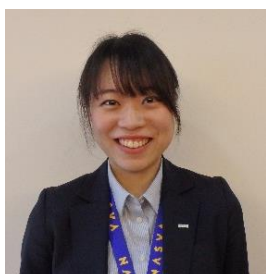
将来の目標 事故防止の意識を高められる講師になる

現在は指導講習業務に携わっておりますが、今後は更に質の高い講習が出来るよう自己研鑽に励んでいきたいです。平成28年1月15日に発生した軽井沢スキーバス事故を契機として法改正が進んでいる中で、改正部分はもちろんのこと、日々発出される最新の通達等にも精通し、受講者の方々が常日頃から事故防止の意識を高めていけるような講義を行う講師になるのが目標です。

また、指導講習業務以外に総務や経理等の内部管理業務に興味があります。文書管理や収入・支出関係など、業務の要となるものに携わるとともに、幅広い業務に従事していきたいです。

学生へのメッセージ 自動車運送事業者を身近に

NASVAの業務は、自動車運送事業者や自動車事故被害者の方を対象にしたもので、一般の方のお目にかかることは少ないかもしれませんが、私たちが普段関わりをもつ方に目を向けてみると、皆さんと案外身近だったりします。皆さんが普段利用するバス・タクシーの運転手、住んでいるアパートに荷物を配達する配達員は自動車運送事業で働いている方々です。NASVAを知るうえで、自動車運送事業者の方々を観察してみるのもよいのではないのでしょうか。例えば、バスに乗ったとき時刻表は何分刻みで書かれているのか、運転手はどんな運転をしているのか、乗客へどんなアナウンスをしているのか……。ちょっとした発見があるかもしれませんよ。最後に、皆さんにお会いできること、そして一緒に仕事ができる日を楽しみにしています。



佐藤 彩加 サトウ アヤカ 東京主管支所スタッフ

平成27年4月入社

人文社会学群行政政策学類卒

〈休日の過ごし方・趣味〉

趣味は街歩きで、最近はフットサルの練習中です。